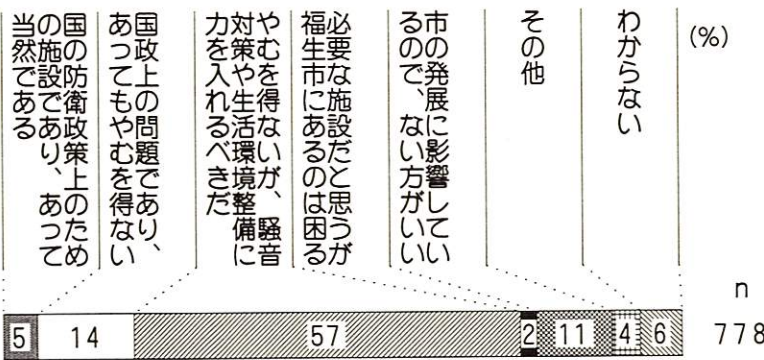


7. 横田基地

7-1. 横田基地の賛否

問15. 次に、横田基地について伺います。この中で、日頃あなたが考えていることに最も近いものを1つだけあげてください。

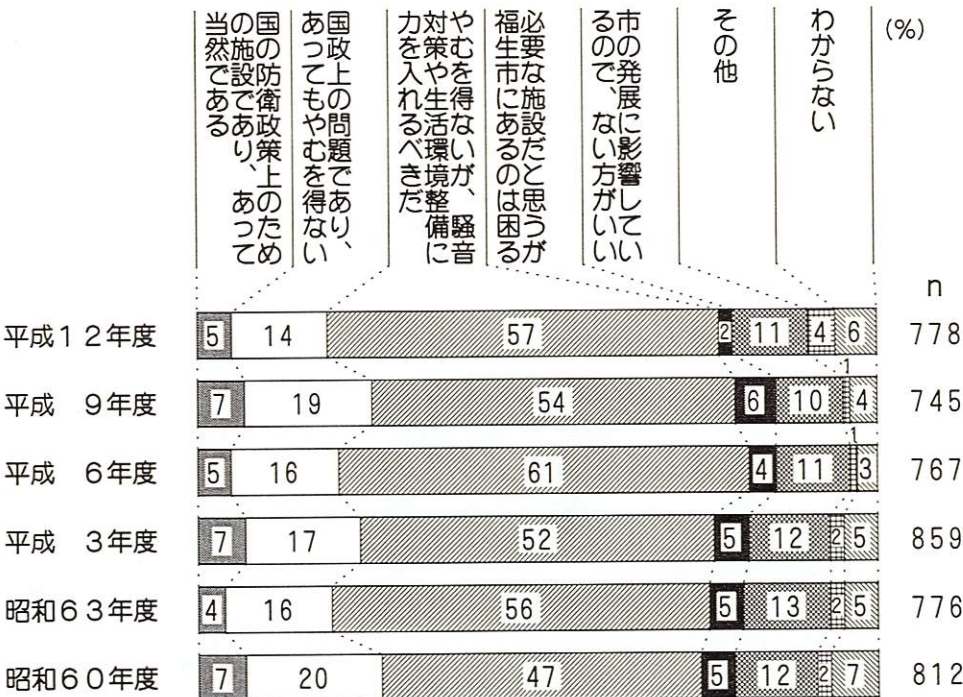
図7-1-1



横田基地について、日頃考えていることをたずねたところ、「国政上の問題であり、あってもやむを得ない」（14％）と「やむを得ないが、騒音対策や生活環境整備に力を入れるべきだ」（57％）を合わせた“あってもやむを得ない”が71％と7割を超えている。（図7-1-1）

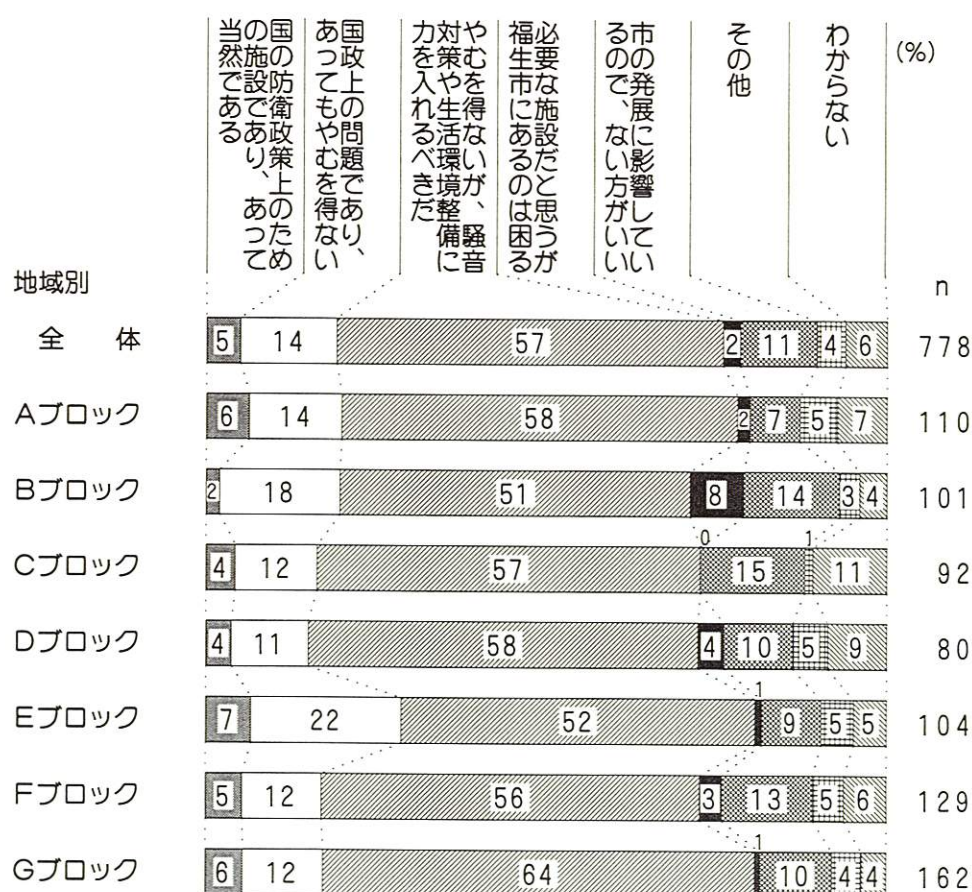
平成9年度の調査と比較すると、「やむを得ないが、騒音対策や生活環境整備に力を入れるべきだ」が3ポイント増加している。（図7-1-2）

図7-1-2 横田基地の賛否一時系列



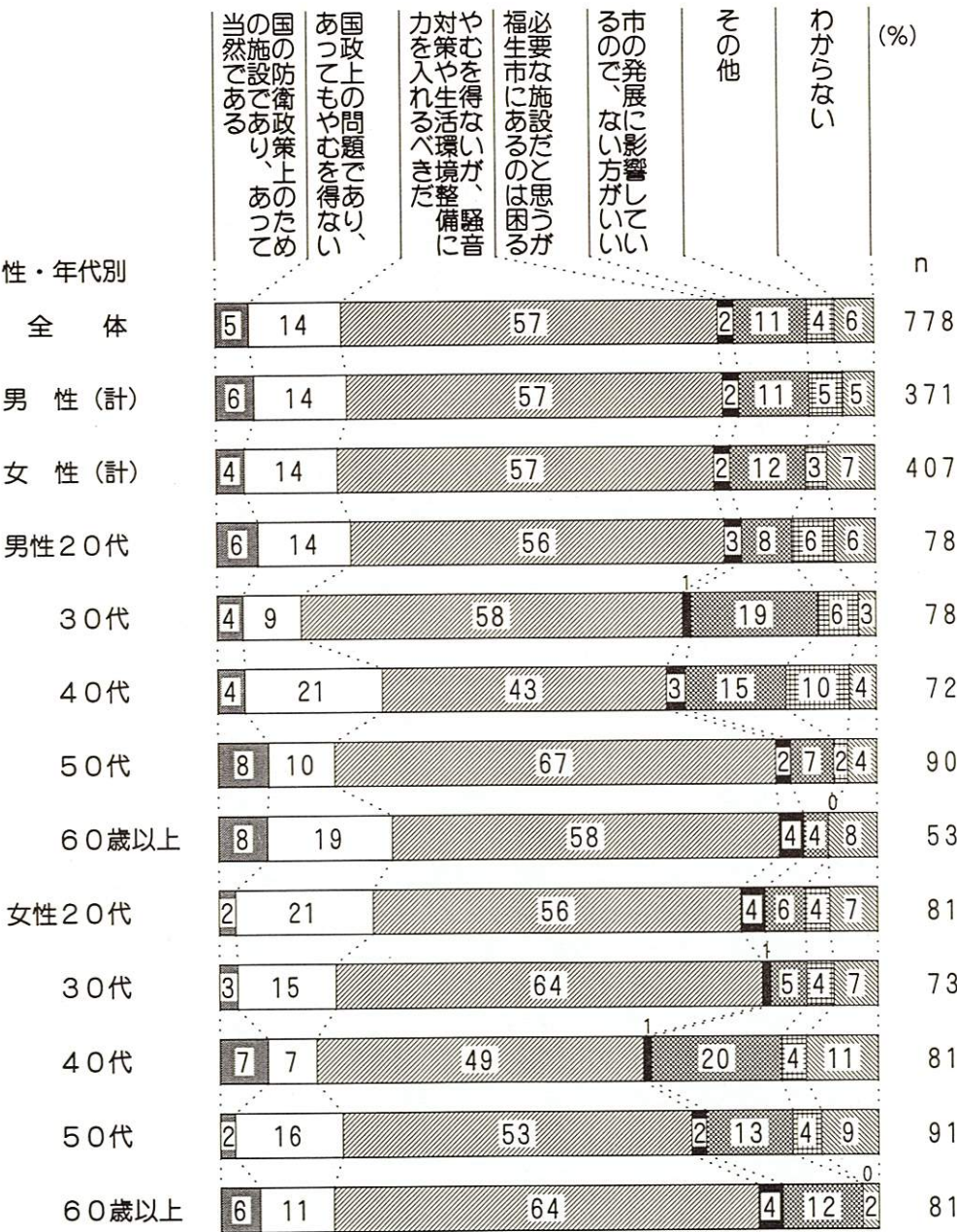
地域別にみると、「やむを得ないが、騒音対策や生活環境整備に力を入れるべきだ」がすべての地域で最も高くなっている。また、「国政上の問題であり、あってもやむを得ない」がEブロック（22%）で、他の地域と比べて高くなっている。（図7-1-3）

図7-1-3 横田基地の賛否―地域別



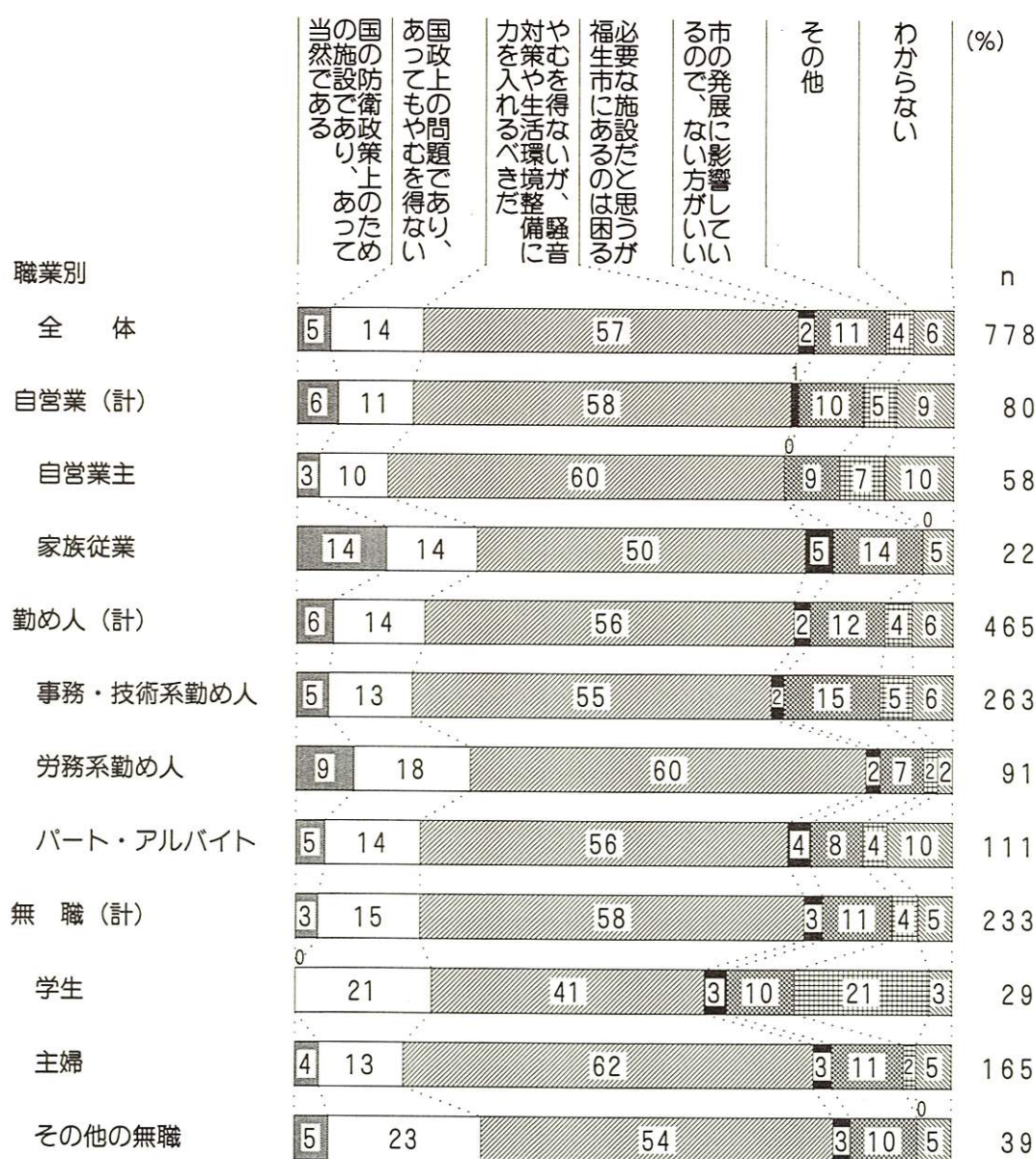
性・年代別にみると、男女ともすべての年代において「やむを得ないが、騒音対策や生活環境整備に力を入れるべきだ」が最も高くなっている。また、「国政上の問題であり、あってもやむを得ない」で男性 40 代（21％）と女性 20 代（21％）が、「市の発展に影響しているので、ない方がいい」で男性 30 代（19％）と女性 40 代（20％）が他の年代より高くなっている。（図 7-1-4）

図7-1-4 横田基地の賛否－性・年代別



職業別にみると、すべての職業において「やむを得ないが、騒音対策や生活環境整備に力を入れるべきだ」が最も高くなっている。また、「国政上の問題であり、あってもやむを得ない」ではその他の無職(23%)が2割を超え多く、「市の発展に影響している、ない方がいい」では事務・技術系勤め人(15%)と家族従業(14%)が他よりやや多くなっている。(図7-1-5)

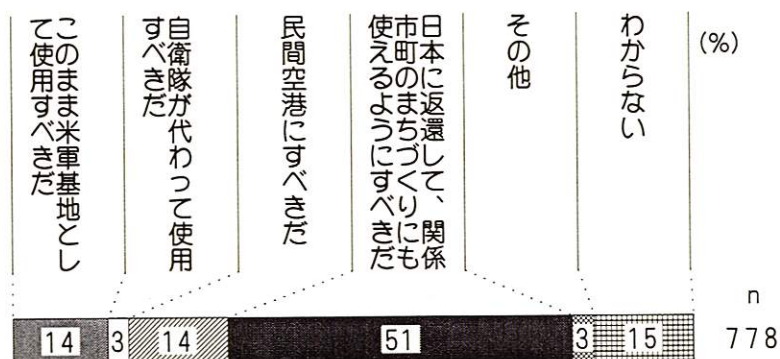
図7-1-5 横田基地の賛否－職業別



7-2. 将来の横田基地のあり方

問 16. 将来、横田基地はどうあるべきだと思いますか。この中から 1つだけあげてください。

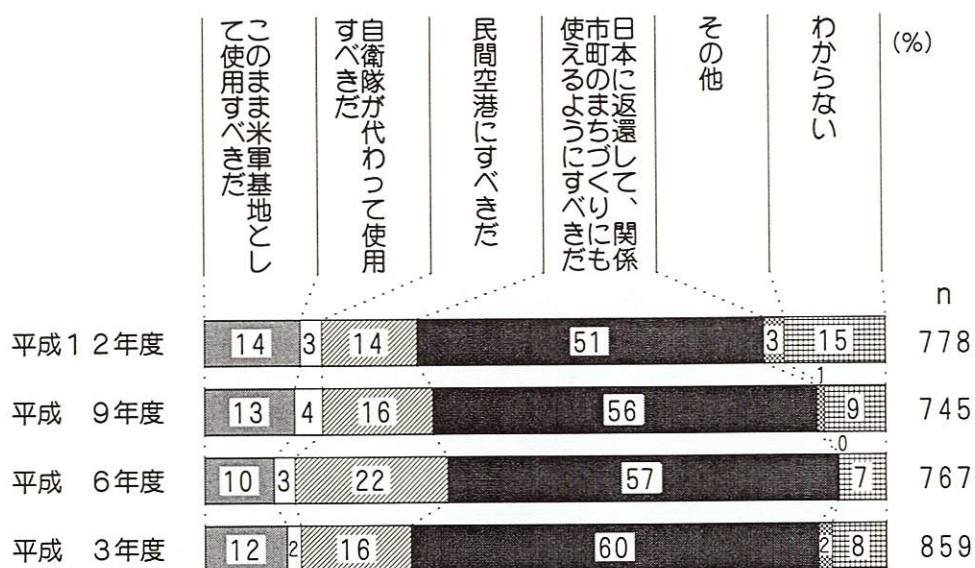
図7-2-1



横田基地の将来像についてたずねたところ、「日本に返還して、関係市町のまちづくりにも使えるようにすべきだ」が51%と半数を超えている。（図7-2-1）

平成9年度の調査と比較すると、「日本に返還して、関係市町のまちづくりにも使えるようにすべきだ」が5ポイント減少している。（図7-2-2）

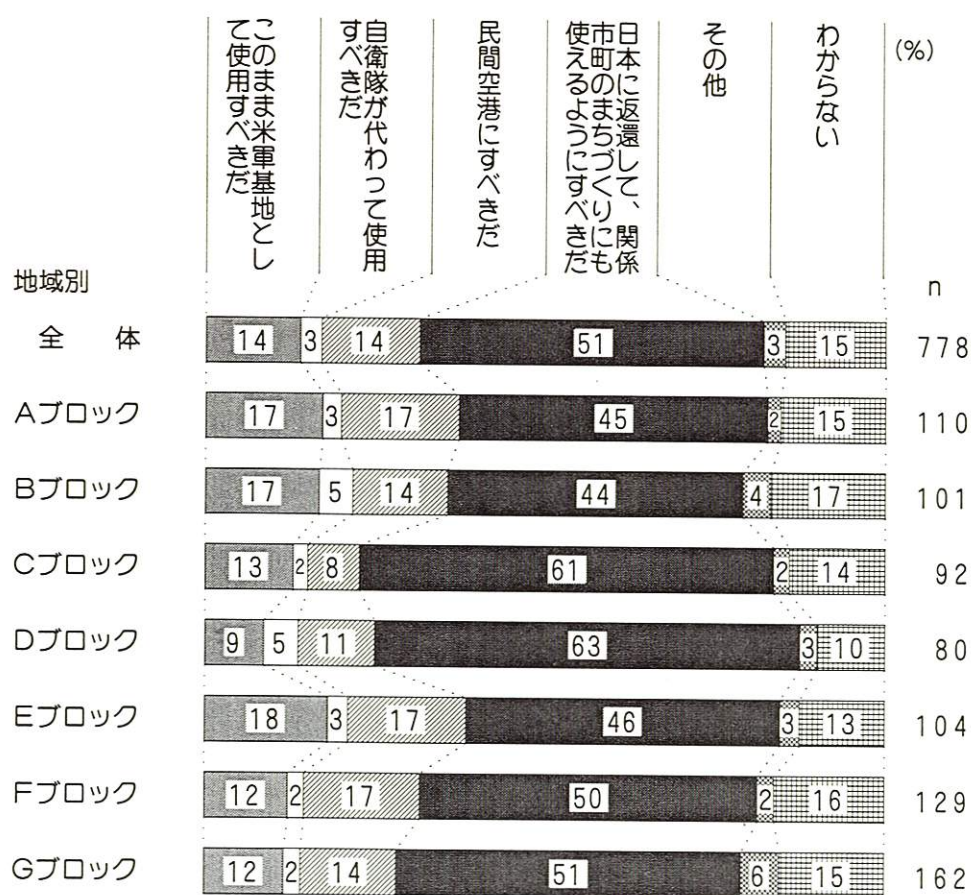
図7-2-2 将来の横田基地のあり方一時系列



地域別にみると、すべての地域で「日本に返還して、関係市町のまちづくりにも使えるようにすべきだ」が最も高く、特にCブロック（61％）とDブロック（63％）では6割を超えている。

（図7-2-3）

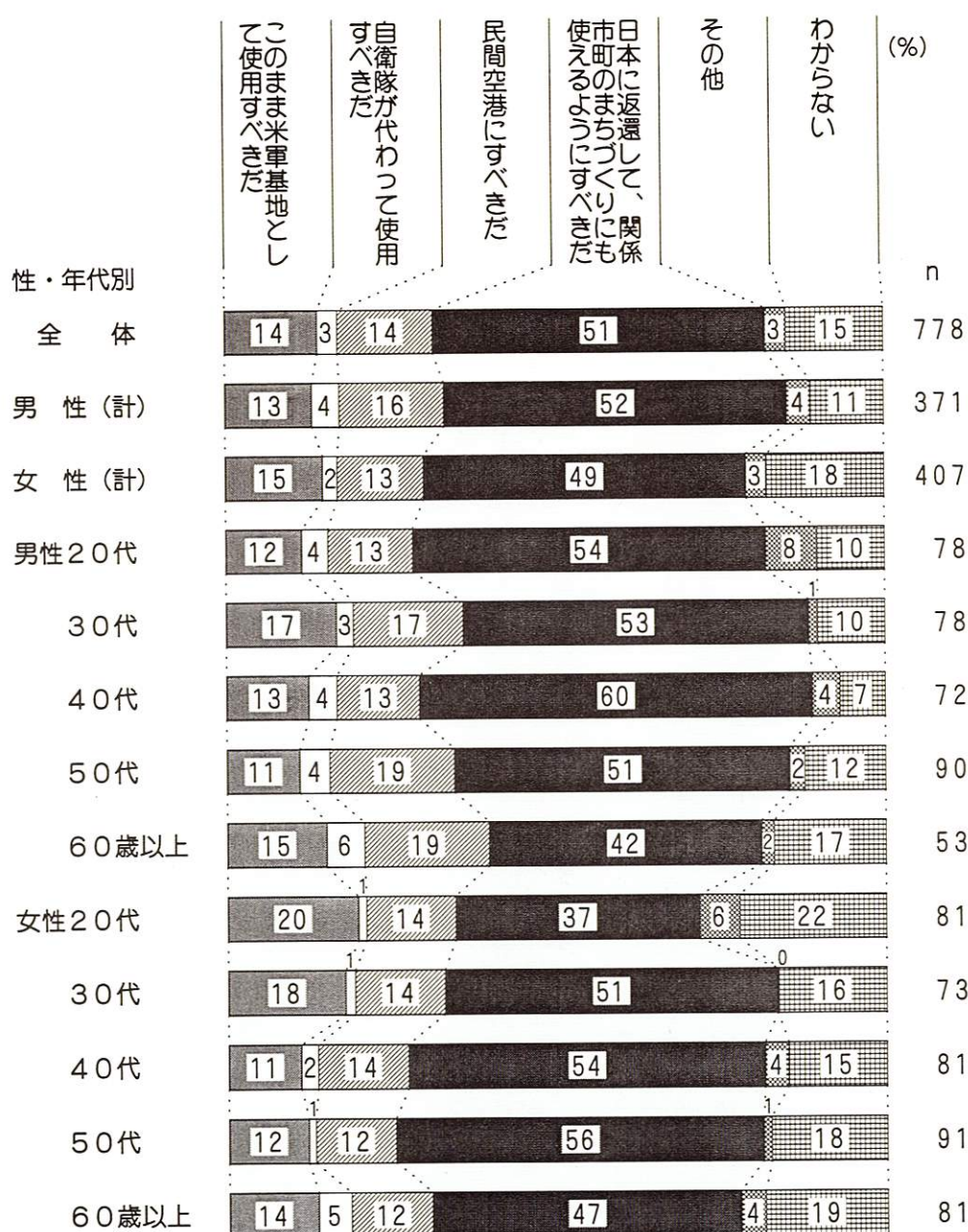
図7-2-3 将来の横田基地のあり方—地域別



性・年代別にみると、男女ともすべての年代で「日本に返還して、関係市町のまちづくりにも使えるようにすべきだ」が最も高くなっているが、男性 60 歳以上（42%）と女性の 20 代（37%）と 60 歳以上（47%）は他の年代より低くなっている。

全体では同じ率（14%）になっている「このまま米軍基地として使用すべきだ」と「民間空港にすべきだ」に注目すると、男性では 20 代から 40 代までは 2 項目に対する意見がほぼ同じになっているが、50 代以上の年代では「民間空港にすべきだ」の方が高くなっている。一方、女性では 20 代と 30 代は「このまま米軍基地として使用すべきだ」の方が高くなっている。（図 7-2-4）

図 7-2-4 将来の横田基地のあり方—性・年代別



職業別にみると、すべての職業で「日本に返還して、関係市町のまちづくりにも使えるようにすべきだ」が最も高くなっているが、自営業（計）では39%、勤め人（計）では54%と、自営業か勤め人かで大きな差になっている。一方、「民間空港にすべきだ」では自営業（計）が26%、勤め人（計）が12%と自営業（計）の方が高くなっている。また、「このまま米軍基地として使用すべきだ」では労務系勤め人（24%）とその他の無職（23%）が他の職業に比べて高くなっている。

（図7-2-5）

図7-2-5 将来の横田基地のあり方—職業別

